

参考資料 4 モデル地区における取組計画

それぞれのモデル地区で本年度策定された取組計画を以下に記載する。

環境省・ヒートアイランド適応策モデル事業 岡本町（枚方市）における平成 26 年度取組計画

はじめに

この文書の目的は、平成 26 年度における岡本町（枚方市）でのヒートアイランド適応策の取組計画を示し、適応策の具体的な実施方法や関係主体の役割分担を明確にすることです。平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月にかけて、岡本町町内会・枚方市をはじめ関係主体が、この取組計画を実施し、取組の成果や課題を明らかにします。そして、より持続的な適応策の方法を導き出すことを大きな目標としています。

文書では、主な項目として、この事業の対象範囲、平成 26 年度に実施する取組の内容、組織体制、年間スケジュールを示しています。必要に応じて、取組にあたっての補足の説明を追加しています。

この取組計画の内容については、町内総会で確認をします。また、平成 26 年の夏期の前に、計画の細かな調整・修正をおこなう機会を設けます。

●目次

1. ヒートアイランド適応策モデル事業の対象範囲
 2. 平成 26 年度に実施する取組の内容
 3. 実施する体制
 4. 実施スケジュール
-

1. ヒートアイランド適応策モデル事業の対象範囲

枚方市岡本町の街路空間を対象として、適応策を実施したり、効果を把握するモデル事業を進めます。具体的には、岡本町伊加賀本町1号線を中心とした地域であり、以下に示す図の範囲です。



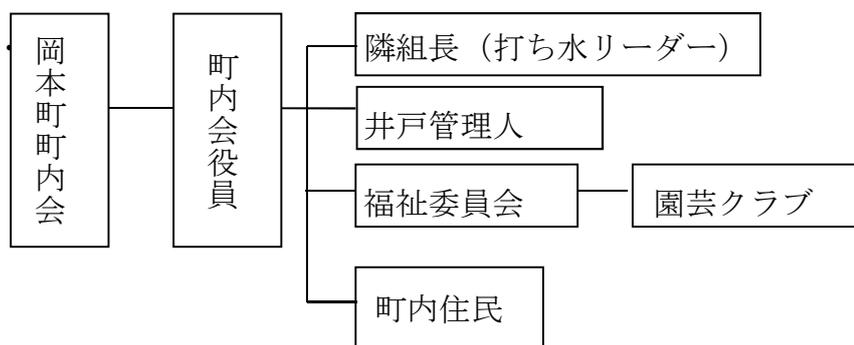
2. 平成26年度に実施する取組の内容

実施する適応策の取組は以下の項目です。

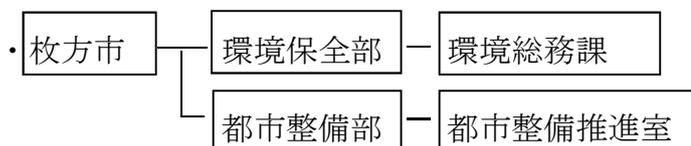
- ① 岡本町での日々の打ち水
- ② フェンスの緑化の取組
- ③ 下井戸とその周辺の管理・利用

上記の適応策と併行して、適応策の効果を把握する調査、適応策のための追加的取組（公園設備・霧噴霧装置等）の検討、次年度の取組計画を作成する会合・協議会、適応策を周知するための広報活動、そして、適応策の持続性を高めるための取組（ふるさと絵図）を実施します。

3. 実施する体制



- ・くらわんか五六市実行委員会（枚方宿地区まちづくり協議会）



- ・請負者

- ・ファシリテーター

- ・環境省

4. 実施スケジュール

別紙の「年間スケジュール表」を参照してください。

補足① 備品等の所有者・管理者と譲渡計画

1) 所有者及び管理者

平成 25 年度に購入・整備した備品等の所有者と管理責任は以下の通りとした。

表 備品等の所有者と管理者

導入する 適応策	関連する 備品等	所有者	管理者
街道への 打ち水	木桶	桶を所有する町内会各位	桶を所有する町内会各位
	井戸及び井 戸端一式	岡本町町内会	岡本町町内会
	風鈴	風鈴を所有する町内会各位	風鈴を所有する町内会各位

2) 管理者の責任

木桶・風鈴等の紛失・破損の場合は、原則として、岡本町町内会が負担する。

また、井戸及び井戸端一式の管理に伴う費用は、原則として、岡本町町内会が負担する。

3) 所有権の所在

事業で構築した井戸及び整備した井戸端などは、完成と同時に岡本町町内会の所有となる。

補足② 各適応策の運用・管理手順

表 運用・管理手順

適応策	項目	実施時期	実施者	詳細
打ち水の実施	住民への周知	6月	岡本町	回覧板、地域での会合を用いて周知を図る
	日常での打ち水の実施	7月～9月	桶を配られた人	毎日夕方に実施（ただし晴れの日のみ） 適切な打ち水量：街路1㎡当たり1L
井戸の管理	日常点検・ポンプの電源の稼働	6月～9月	岡本町	井戸のポンプは毎日、朝夕に電源を操作する
	簡易清掃	毎月初め	岡本町	清掃箇所：公園
	水質点検	1年に1回	専門業者	井戸水の水質検査を毎年の利用前に行うことが望ましい。費用は、約17,000円。 ただし、完成直後の検査だけは、より詳細な検査が望ましい。
	水道管の水抜き	毎年2回（秋冬、夏前）	岡本町／専門業者	井戸を使用しない時期は、水を抜くかどうかを判断して実施。
	ポンプのメンテナンス	3～5年に1回	専門業者	費用：約50,000円
	ポンプの交換	5年～10年に1回	専門業者	費用：約300,000円
	故障時の対応は、専門業者に依頼する。その場合の費用は、原則として、岡本町町内会が負担する。			
緑化フェンスの育成管理	苗づくり、植え付けなどの準備	4月・5月くらいから準備	枚方市、岡本町（園芸クラブ）	
	植物への水やり	夏期	岡本町（園芸クラブ）	
	スケジュールと役割分担について、町内会・枚方市等による関係者会合で決める。			
風鈴の設置	住民への周知	6月	岡本町	回覧板、地域での会合を用いて周知を図る
	設置	7月～9月	風鈴を配られた人	台風や大雨の際は屋内で保管
ふるさと絵図	聞き取り・資料収集	～7月くらい	岡本町／枚方市／きんき環境館	4月20日までに、平成25年度の取組をまとめておく。
	下絵づくりと、絵図の作成	～平成26年度末		絵図作成の協力者を募集する。

環境省・ヒートアイランド適応策モデル事業

アクトアモーレ（高槻市）における平成 26 年度の取組計画

はじめに

この文書の目的は、平成 26 年度におけるアクトアモーレ（高槻市）でのヒートアイランド適応策の取組計画を示し、適応策の具体的な実施方法や関係主体の役割分担を明確にすることです。平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月にかけて、アクトアモーレ店舗会・高槻市をはじめ関係主体が、この取組計画を実施し、取組の成果や課題を明らかにします。そして、より持続的な適応策の方法を導き出すことを大きな目標としています。

文書では、第 1 部の中で、この事業の対象範囲、平成 26 年度に実施する取組の内容、組織体制、年間スケジュールを示しています。第 2 部で、取組の細かい実施方法や費用等についての説明を追加しています。第 3 部で、取組を決めた経緯や装置等の譲渡の計画などの情報を補足資料として付けています。

この取組計画の内容については、協議会・関係者会合等で検討を加えていきます。また、平成 26 年の夏期の前に、計画について調整・修正をおこなう機会を設ける予定です。

第 1 部 取組計画（概要）

第 2 部 各適応策の運用・管理手順

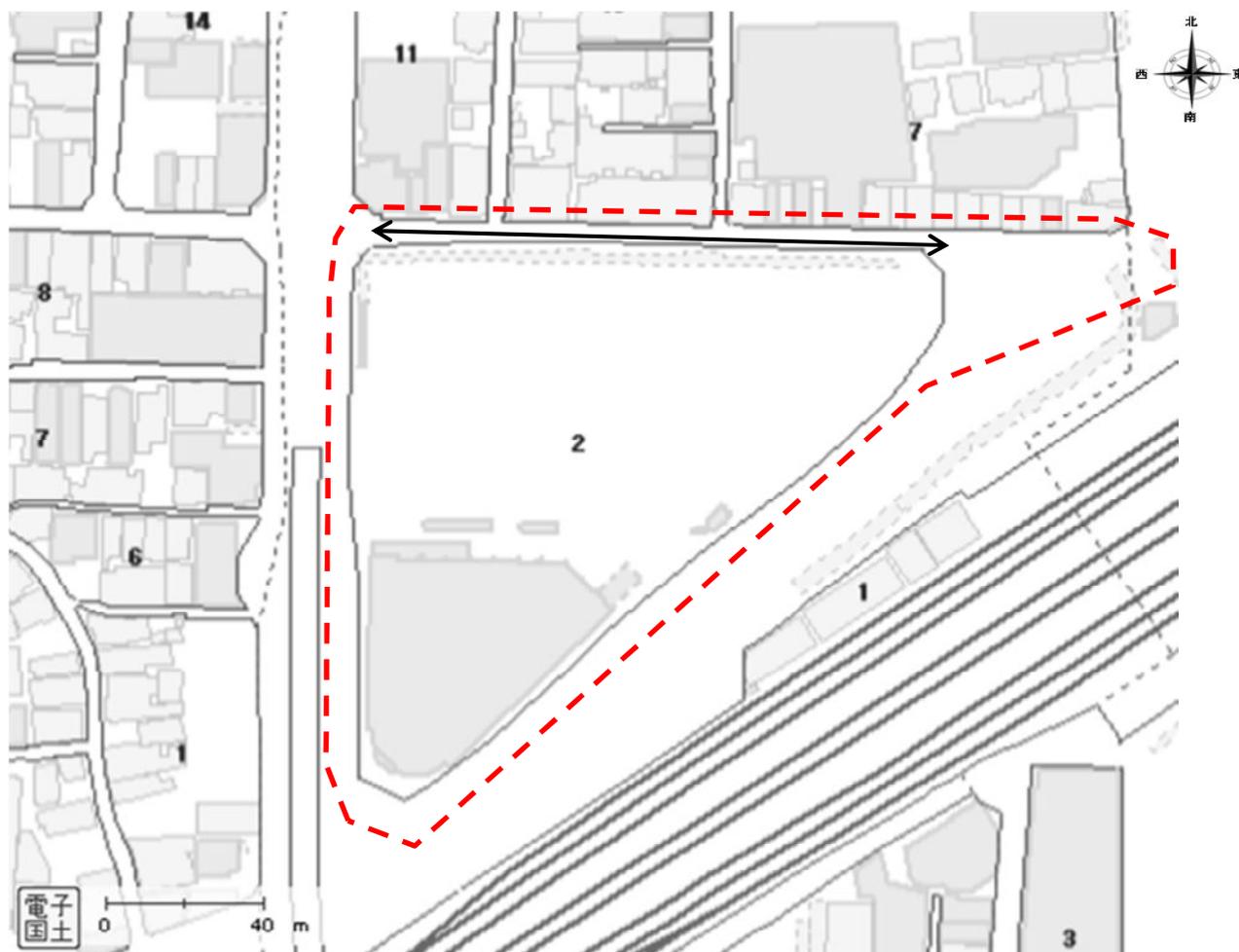
第 3 部 補足資料

第1部 取組計画（概要）

1. ヒートアイランド適応策モデル事業の対象範囲

高槻市芥川町のアクトアモーレを対象として、適応策を実施し、効果を把握するモデル事業を進めます。具体的には、以下の地図上で点線に示す範囲です。特にアクトモール（両矢印で示された街路空間）を主な対象としています。

図 適応策モデル事業の対象範囲



2. 平成26年度に実施する取組の内容

実施する適応策の取組は以下の項目です。

- ①アクトモールのキャットウォークでの霧噴霧装置の運用

上記の適応策と併行して、適応策の効果を把握する調査、次年度取組計画を作成する会合・協議会、適応策を周知するための広報・啓発の活動等を実施します。

3. 実施する体制

・ アクトアモーレ店舗会

・ アクトアモーレ管理組合

・ 高槻市

環境緑政課

産業振興課

・ 請負者

・ ファシリテーター

・ 環境省

4. 実施スケジュール

別紙の「年間スケジュール表」を参照してください。

第2部 各適応策の運用・管理手順

1. 霧噴霧装置

日々の点検及び稼働は不要だが、霧噴霧装置が稼働しないなどの異常があった場合は、制御盤を確認しいけうちまで連絡する。

詳しくは添付資料「涼霧システム メンテナンス一覧表」に記載する。

霧噴霧装置の点検・稼働に必要なランニングコストの概要は下表のとおりである。

表 必要なランニングコスト

	項目	実施時期	費用（税抜）	実施者	費用負担者
霧噴霧装置	定期点検	シーズンイン シーズンオフ 年2回	135,000～ 185,000円 (不具合時の 対応年2回分 を含む)	いけうち	2014年いけうち 2015年以降アクトアモ ーレ店舗会
	毎年の部品交換	年1回		いけうち	2014年いけうち 2015年以降アクトアモ ーレ店舗会
	数年毎の部品交換	数年に1回		いけうち	2014年いけうち 2015年以降アクトアモ ーレ店舗会
	異常時の部品交換	異常発生時	別紙参照	いけうち	2014年いけうち 2015年以降アクトアモ ーレ店舗会
	上下水道料金	2か月毎	約40,000円	アクトアモ ーレ店舗会	アクトアモ ーレ店舗会
	電気料金	毎月	約4,000円	アクトアモ ーレ店舗会	アクトアモ ーレ店舗会

第3部 補足資料

1. 適応策の選定

1.1 候補として挙げられた適応策

熱環境の現状からは、アクトモール商店街東側入口及び西側入り口の熱環境の改善が課題として挙げられた。アクトアモーレ南側の熱環境の厳しさも指摘されたが、人通りの少なく恩恵を受ける人が少ない事、開放空間であるため気温自体を低下させる事が難しいなどの理由から今回は商店街東側入口及び西側入り口を中心に以下の様な候補が挙げられた。

- 1) 商店街西側もしくは東側の気温を低下させる（商業施設の南側は開放空間のため効果が期待できない）
 - ・霧噴霧装置を設置する（設置高さや風速を考慮する必要あり）
- 2) 商店街西側もしくは東側の路面温度を低下させる
 - ・日よけ気球などで日射を遮蔽する
 - ・霧噴霧装置の下の舗装を保水性舗装にする。（霧噴霧装置により路面が濡れた場合の安全対策も兼ねる）
- 3) 商店街西側のベンチの熱環境を改善する
 - ・樹木、フラクタル日除けなどで日射を遮蔽する

1.2 優先的に導入する適応策の選定

候補として挙げられた適応策の中から、アクトモール商店街内は半屋外空間であり日射が当たりにくいなど効果が期待できる環境が整っており、商店街の販売促進効果も期待できる取組として、「霧噴霧装置の設置」を優先的に実施すべき適応策として選定した。西側入り口付近のバス停から商店街中央の商業施設入り口にかけては JR 高槻駅へ向かう歩行者の動線となっており、社会的な導入効果を考慮し効果を享受する人が多いことから、今年度は商店街西側入り口と中央の間（西側アーチと西側キャットウォーク）に2つの霧噴霧装置を設置する事とした。



以下に、取組みの内容について検討した結果を整理した。

1) 商店街入口への霧噴霧装置の設置

①霧噴霧装置に求める条件

設置するのが商店街の中という事で、霧噴霧装置を設置するにあたって以下の様な条件が挙げられた。

- ・涼しいと感じるほどの噴霧量の確保
- ・商品・路面を濡らさない安全な設計
- ・複雑なシステム化の回避
- ・来街者に対する演出力
- ・経済性の確保（水使用量の抑制）

②今回の霧噴霧装置の特徴

①で挙げられた条件を満たす為に、霧噴霧装置に以下の様な特徴を持たせる事となった。

特徴	期待する効果	図
少量の連続運転と大量の間欠運転を組み合わせる	・来街者に対する演出力	

<p>大量噴霧を街路中央に集中させる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商品・路面を濡らさない安全な設計 ・涼しいと感じるほどの噴霧量の確保 	
<p>風が弱いときに大量噴霧を出さないシンプルな機構</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑なシステム化の回避 ・経済性の確保（水使用量の抑制） ・商品・路面を濡らさない安全な設計 	

2. 平成 25 年度の適応策の導入（案）

平成 25 年度は、モデル事業の予算として西側アーチ及び西側キャットウォークに 1 台ずつ計 2 台霧噴霧装置を設置し、必要な工事を行った。霧噴霧装置の下水道料金の減免に関しては、平成 26 年度の霧噴霧装置本格稼働の前に、工事代などを含めた減免手続きに必要な費用と、霧噴霧装置利用による下水道料金を整理し手続きを進めるか判断する。

3. 所有権の譲渡計画

完成した 2 つの霧噴霧装置は固定資産として環境情報科学センターが所有権を有し、構築物の時価がなくなった 4 年後の 2018 年 3 月で、アクトアモーレ店舗会に譲渡する。

4. アーチ及びキャットウォークについての整理

今回の霧噴霧装置の設置の際、西側アーチ及び西側キャットウォークの所有者に同意書を頂いております。アクトモール商店街のアーチ及びキャットウォークの所有者について整理しました。



	所有者	構造物の占用許可申請年
①西側アーチ	新相生会	平成 25 年
②西側キャットウォーク	新相生会	平成 25 年
③東側キャットウォーク	アクトモール	平成 26 年
④東側アーチ	アクトモール	平成 26 年

次のページに枚方市と高槻市の取組計画で別紙となった「年間スケジュール表」を記載する。

岡本町（枚方市）における平成26年度の取組計画 年間スケジュール表（案） <small>【環境省・ヒートアイランド適応策モデル事業】</small>	担当者	準備期 4月・5月・6月 (平成26年)	前期 7月・8月・9月 (平成26年)	中期 10月・11月・12月 (平成26年)	後期 1月・2月・3月 (平成27年)	備考

ア. 適応策の取組

①岡本町での日々の打ち水	1) 打ち水について町内に周知しましょう。	町内会役員	<ul style="list-style-type: none"> 町内会総会(4月27日)での通知 回覧での取組開始のお知らせ 打ち水の講習会 町内会集会(7月5日)での通知 回覧での取組終了の報告 	ポスターでの周知啓発		
	2) 打ち水のためのチームをつくり、取組を盛り上げましょう。	隣組長(打ち水リーダー)	<ul style="list-style-type: none"> 町内での「打ち水リーダー」の結成 日常的な打ち水の率先実施 町内の皆さまへの声かけ 「打ち水リーダー」の解散 			
	3) 日々の打ち水をおこないます。	各戸住民	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な打ち水を実施します 			
②五六市での打ち水	1) 五六市での打ち水についてお知らせし、協力を呼びかけます。	くらわんか五六市実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> 枚方宿地区まちづくり協議会役員会での協力依頼 回覧や協議会ニュースレターでのお知らせ 			枚方宿地区まちづくり協議会役員会での報告
	2) 五六市での打ち水をおこなしましょう。	枚方宿地区の有志	<ul style="list-style-type: none"> ★五六市での打ち水 ★五六市での打ち水 			
③下井戸とその周辺の管理・利用	1) 井戸の管理(ポンプスイッチ・水道の管理)	井戸管理人	<ul style="list-style-type: none"> 日常点検・ポンプの電源の整備 			
	2) 植栽の管理(主に水やり)	町内会(福祉委員会(園芸クラブ))	<ul style="list-style-type: none"> 水やり 			
	3) 簡易清掃(落ち葉など)	町内会(福祉委員会(園芸クラブ))	<ul style="list-style-type: none"> 清掃 			
	4) 下井戸やその周辺を積極的に利用しましょう。	町内会・住民	<ul style="list-style-type: none"> 打ち水の水源 打ち水の水源 打ち水の水源 井戸周辺での遊びなど 			
④フェンスの緑化の取組	1) 準備(苗の入手など)	枚方市環境総務課	<ul style="list-style-type: none"> 苗の入手 プランターの土づくり 			
	2) 駐車場への移動(植え替え)		<ul style="list-style-type: none"> ネットの取り付け プランタへの植え替え 			
	3) 水やりなどの日常管理	町内会(福祉委員会(園芸クラブ))	<ul style="list-style-type: none"> 成長する時期 花が咲く時期 水やり・つるの手入れ 			
	4) 片付け	枚方市環境総務課 町内会(福祉委員会(園芸クラブ))	<ul style="list-style-type: none"> 枯れた植物の処理と覆土 	町内会総会(4月27日)での通知		
⑤風鈴	1) 打ち水と同様に風鈴の設置を呼び掛けましょう。	町内会役員	<ul style="list-style-type: none"> 回覧での取組開始のお知らせ 回覧での取組終了の報告 			
	2) 風鈴の設置	各戸住民	<ul style="list-style-type: none"> 風鈴の取り付け 			

イ. 適応策の効果把握する調査

①暑熱環境調査	1) 街路空間での暑熱環境調査	受託者	調査			
②アンケート調査	1) 五六市での打ち水などの効果についてアンケート調査で把握します。	町内会/受託者	調査			
	2) フェンスの緑化や井戸周辺の効果についてアンケート調査で把握します。		調査			

ウ. 取組計画の修正及び次年度取組計画の作成

①平成26年度の取組計画の調整・修正	春から夏にかけての協議会や関係者会合において、平成26年度取組計画の細かな調整・修正をおこないます。	ヒートアイランド適応策モデル事業協議会	<ul style="list-style-type: none"> ①関係者会合：枚方市5月6月予定 第1回協議会開催 取組計画の最終確認・修正 ②関係者会合：枚方市7月 		平成26年度中に協議会を3回開催。平成26年度取組計画の修正は第1回協議会で実施。調整のための打合せを必要に応じて開催。
②平成27年度の取組計画	平成26年度の取組と調査の結果を踏まえて、平成27年度の取組計画を策定します。	ヒートアイランド適応策モデル事業協議会	<ul style="list-style-type: none"> ★10月予定 第2回協議会開催 ③関係者会合：枚方市11月1月予定 第3回協議会開催 平成27年度取組計画の確認・合 	平成26年度取組計画の実施報	

エ. 適応策について広く周知するための取組

①広報活動	プレスリリース・市報等を通じた適応策の取組の広報	枚方市環境総務課・都市整備推進室				
②広報活動	地域への支援情報の紹介	きんき環境館				

オ. 適応策の持続性を高めるための取組

①適応策を見える化するための取組	ふるさと絵図の制作	町内会				
②見える化の取組支援	ふるさと絵図の制作支援	きんき環境館及び専門家				7月を目処に、聞き取りや資料収集を終える。そのあと、下絵制作、絵図制作をおこない、年度末の完成を目標とする。

アクトアモーレ（高槻市）における平成26年度の実施計画 年間スケジュール表（案） 【環境省・ヒートアイランド適応策モデル事業】	担当者	準備期 4月・5月・6月 （平成26年）	前期 7月・8月・9月 （平成26年）	中期 10月・11月・12月 （平成26年）	後期 1月・2月・3月 （平成27年）	備考

ア. 適応策の取組

①アクトモールでの霧噴霧装置の利用	1) 装置の調整				調整								
	2) 夏期間の利用	アクトアモーレ店舗会				稼働							
	3) 装置のメンテナンス								メンテナンス				

イ. 適応策の効果を把握する調査

①暑熱環境調査	1) 街路空間での暑熱環境調査	受託者				調査							
②アンケート調査	1) 霧噴霧装置などの効果についてアンケート調査で把握します。	アクトアモーレ店舗会 受託者				調査							

ウ. 取組計画の修正及び次年度取組計画の作成

①平成26年度の実施計画の調整・修正	春から夏にかけての協議会や関係者会合において、平成26年度取組計画の調整・修正をおこないます。	ヒートアイランド適応策モデル事業協議会				①関係者会合：高槻市5月 ★6月予定 第1回協議会開催							平成26年度中に協議会を3回開催。 平成26年度取組計画の修正は第1回協議会で実施。調整のための打合せを必要に応じて開催。
②平成27年度の実施計画	平成26年度の実施と調査の結果を踏まえて、平成27年度の実施計画を策定します。	ヒートアイランド適応策モデル事業協議会				②関係者会合：高槻市7月 ★10月予定 第2回協議会開催							平成26年度取組計画の実施報告 ③関係者会合：高槻市11月 ★1月予定 第3回協議会開催 平成27年度取組計画の確認

エ. 適応策について広く周知・啓発するための取組

①広報活動	地域のイベント等と連動した広報	アクトアモーレ店舗会											8月の地蔵盆などの例年実施されているイベントのほかに、10周年の取組との連動を想定。
	プレスリリース・市報等を通じた広報	高槻市環境緑政課・産業振興課											7月から9月にかけてのHPでの広報を想定。装置設置後に、関係者での企画会議を開催予定。
	ブログ等を通じた支援情報の紹介	きんき環境館											
②適応策の啓発活動	啓発パンフレットの作成等	アクトアモーレ店舗会・高槻市・きんき環境館											7月から9月にかけての広報を想定。装置設置後に、関係者での企画会議を開催予定。